

さくら新聞

発行者：
下関深坂さくら友の会
下関市横野町 1-13-1

TEL:0832-58-3277
HP: http://WWW.h2.dion.ne.jp

深坂さくらえ 4月6日

毎春、深坂の森で行われていた、自治会連合会主催の「桜祭り」開催が未定の中、さくら友会主催の観桜会「深坂さくらえ」を開くことを考えてます。観桜会と書いて「さくらえ」と読めます。古くから日本各地にそういう名の観桜会があるよう

です。それらは、ただ、ドンドン騒ぎをするだけでなく、桜に象徴される大自然を味わい感謝する心を抱いて、大勢で桜を眺め、春の訪れを喜ぶ会なのです。そういう日本らしい心の現れた桜の祭りにしたいと、名を選びました。

明けましておめでとございます

下関深坂さくら友の会 会長 福富征男

二年目を迎えた「さくら友の会」は、発足時の勢いを失わず、力強く前進を続けています。特に維持管理部会では、二ヶ月に一度の定例会では十分ではないと判断し、間の月に有志で維持管理活動を行ってきました。その成果が出て見違えるように桜の根元がすっきりとなりました。みなさんは、今の深坂のその情景を脳裏に浮かべながら、新年の美酒を味わっておられることでしょうか。

そして今年度は、深坂で、さくら友の会が主催して「深坂さくらえ」を開催できるよう準備を進めています。

会員交流部会だけでなく全会員の協力を必要とする一大イベントになります。これは、「深坂さくら友の会」の存在を広く知って貰うチャンスと認識しています。今年は此れに力を注ぎましょう。



維持管理部会

明けましておめでとございます

去年の十一月で千五百本の桜の全体を把握することができました。これもひとえに会員と部会の方々のお陰です。

心よりお礼申し上げます。

しかし、これは出発点ではありません。終わりの無い作業ですが、くじけることなく楽しく、いい汗かけるようにと考えています。今年は、

作業の効率化を図る
* 全体作業年6回の見直し

* ブロック分け(5ブロック)
桜監理カードの作成

この二つに重点を置き、

維持管理作業を行って行き、特に については千五百本の一本一本に履歴書の作成が完了できればと思っています。

また今年の二月十日に五十本の育成中の幼木を山に移植したいと思っています。会員の皆様で枯死している桜がありましたら事務局までご連絡ください。優先的にやらせて頂きます。

このような作業を五年位続ければ、深坂もより良い環境になるのではないかと考えています。深坂がいつの日か、桜の花と人といっぱいになり、県下屈指の名所となるよう微力ながらお手伝いさせて頂きたいと思っています。

(部会長 江原寛治)

桜四方山

「さくら祭り」、「桜フェスティバル」、「さくらフェスタ」など色々な名が提案された。悪くはないが「祭」、「フェスタ」、「フェスティバル」では変わり映えがしない。何かいい名はないかとブレインストーミングをした。誰かが国語辞典から引っぱり出した「さくらえ」という言葉を使って、「深坂さくらえ」と提案した。「さくらえ」とは何だ。

平安時代から鎌倉時代に、桜に感謝して開いた法会(ほうえ)を桜会(さくらえ)といい、法会に続いて観桜会をする慣わしがあったそうである。「さくらえ」は観桜会のことらしい。漢字で書くと「桜会」となる。しかし、これをサクラカイと読むと、医療法人やテニスの愛好グループなどもあるが、大日本帝国時代の物騒な政治秘密結社や、右翼団体、暴力団などイメージの悪いものもあるようだ。だからサクラカイでなくサクラエの方がいい。

日本では花はそのまま桜を意味することが多い。花見などがそれだ。全ての花、全ての自然を桜に代表させて、「さくらえ」という名の自然に感謝する観桜会を作りたい。この「SAKURAE」がそういう趣旨のお花見として定着していけばいいということになった。

深坂桜栽培地図

平成17年(2005)調査

色	説明
赤	桜
黄	桜
青	桜
緑	桜
紫	桜
白	桜

